

問1 8月から9月ごろにかけての時期における、台風と日本との関係について正しいものはどれですか。

1. 日本付近に近づくことが多くなる。 2. 日本付近から遠ざかることが多くなる。 3. 日本付近で発生することが多くなる。 4. 日本付近で消えることが多くなる。

問2 雲の画像において、台風はどのような形に見えますか。

1. 白いうずのような形 2. まっすぐな線の形 3. バラバラの点の形 4. 四角い箱のような形

問3 台風が発生する場所の、日本から見た方角と、その場所の温度の特 徴^{とくちょう}について正しく説明しているものはどれですか。

1. 日本よりも南にあり、あたたかい。 2. 日本よりも北にあり、つめたい。 3. 日本よりも東にあり、つめたい。 4. 日本よりも西にあり、あたたかい。

問4 日本付近の雲の動きにともなって、天気はどのように変化していきますか。

1. 西から東へと変化していく 2. 東から西へと変化していく 3. 南から北へと変化していく 4. 北から南へと変化していく

問5 台風が進む方向に対して、右側と左側では風の強さにどのようなちがひがありますか。

1. 右側の方が風が強く、左側の方が風が弱い。 2. 左側の方が風が強く、右側の方が風が弱い。 3. 右側も左側も、風の強さはまったく同じである。 4. 台風の進む速さによって、右側と左側の風の強さは常に入れかわる。

問6 空全体を10としたときに、空に見えている雲の割合^{わりあい}を表したものを何とといいますか。

1. 雲の量 2. 雲の高さ 3. 雲の種類 4. 雲の動き

問7 日本付近の雲は、ふだんどの方角からどの方角へと動いていますか。

1. 西から東 2. 東から西 3. 南から北 4. 北から南

問8 夕焼けが見えるということは、どの方角の空が晴れていることを示していますか。

1. 東の空 2. 西の空 3. 南の空 4. 北の空

問9 気象衛星やアメダスがなかった昔に、夕焼けや雲の様子などを見て天気を予測していた知恵^{ちえ}のことを何とといいますか。

1. 天気に関する言い伝え 2. 天気予報 3. 気象観測 4. アメダス

問10 「ツバメが低く飛ぶと、どのような天気になる」という言い伝えがありますか。

1. 雨が降る^ふ 2. 晴れになる 3. 雪が降る^ふ 4. 強い風が吹く^ふ

問11 台風のまわりをふく風は、どのような形の流れになっていますか。

1. うず状 2. まっすぐな線状 3. 波のような形 4. うずのない丸い形

問12 「わた雲」とも呼ばれる積雲^よは、どのような天気の日によく見られる雲ですか。

1. 晴れた日 2. 大雨の日 3. 雪の日 4. 台風の日

問13 冬の太平洋側で晴れる日が多くなるのは、山をこえてふいてくる空気がどのような状態になっているからですか。

1. 水蒸気^{すいじょうき}が少なくなって乾燥^{かんそう}している状態 2. 水蒸気^{すいじょうき}が多くなって湿^{しめ}っている状態 3. あたたかい雨をたくさんふらせる状態 4. つめたい雪をたくさんふらせる状態

問14 「山に傘^{かさ}のような雲（かさ雲）がかかると雨^{ふる}が降る」という、山にかかる雲のようすから天気を予想する昔からの教えを何と言いますか。

1. 山にかかる雲の言い伝え 2. 天気図のきまり 3. 気象衛星の観測 4. アメダスの記録

問15 台風の進路予想図で、台風の中心が進むと考えられる範囲^{はんい}を円で表したものを何とといいますか。

1. 強風域^{きょうふういき} 2. 台風の日 3. 暴風域^{ぼうふういき} 4. 予報円

問1 台風が日本に近づくと進路が東よりに曲がることが多いですが、これは日本の上空にどのような風がふいているためですか。

1. 1年中ふいている強い西風 2. 夏だけにふく強い南風 3. 冬だけにふく強い北風 4. 1年中ふいている強い東風

問2 台風の目の部分では、天気や風の様子はどのようになっていることが多いですか。

1. 風も雨もやんでいることが多い 2. 強い風と激しい雨がふり続いて
いる 3. 風だけがとても強くふいている 4. 雨だけが激しくふり続いて
いる

問3 空全体を10としたとき、天気が「晴れ」になるのは、雲の量がどの範囲のときですか。

1. 0から8のとき 2. 9から10のとき 3. 5から10のとき 4. 0のときだけ

問4 空全体を10としたときに、空に見えている雲の割合を表したものを何といいますか。

1. 雲の量 2. 雲の高さ 3. 雲の種類 4. 雲の動き

問5 冬の日本海側の天気において、日本付近でふく風が山にぶつかった後、雲をつくるためにどのように動きますか。

1. 上へと動く 2. 下へと動く 3. 左右に分かれて動く 4. その場で止まる

問6 台風が近づいたときに、強い風が吹いたり、短い時間に大雨が降ったりすることによって引き起こされる、人々の生活や自然への被害のことを何といいますか。

1. 台風の目 2. 台風の進路 3. 台風による恵み 4. 台風による災害

問7 冬の太平洋側で晴れる日が多くなるのは、山をこえてふいてくる空気がどのような状態になっているからですか。

1. 水蒸気が少なくなって乾燥している状態 2. 水蒸気が多くなって湿っている状態 3. あたたかい雨をたくさんふらせる状態 4. つめたい雪をたくさんふらせる状態

問8 空にけん雲が現れたとき、この後の天気はどのように変化することが多いですか。

1. 天気が悪くなる。 2. 天気が良くなる。 3. 天気はまったく変わらない。 4. 強い風だけが吹き続ける。

問9 台風は災害をもたらすだけでなく、大雨を降らせることで、私たちの生活にどのような良い影響を与えることがありますか。

1. 水不足が解消されること 2. 気温が年中一定になること 3. 地震が起きなくなること 4. 風が完全にやむこと

問10 夕焼けが見えると、次の日の天気はどのようになると言われていますか。

1. 晴れる 2. 雨が降る 3. くもりになる 4. 大雪になる

問11 8月から9月ごろにかけての時期における、台風と日本との関係について正しいものはどれですか。

1. 日本付近に近づくことが多くなる。 2. 日本付近から遠ざかることが多くなる。 3. 日本付近で発生することが多くなる。 4. 日本付近で消えることが多くなる。

問12 台風の強い風で木がたおれたり、大雨でこう水が起きたりして、人々の生活に大きな被害が出ることを何といいますか。

1. 台風による災害 2. 台風によるめぐみ 3. 台風の進路 4. 台風の目

問13 積らん雲には、どのような雨を降らせるという特徴がありますか。

1. 短い時間に大量の雨を降らせる。 2. 長い時間をかけて弱い雨を降らせる。 3. 雨はまったく降らせない。 4. 霧のような細かい雨を少しだけ降らせる。

問14 台風の中心部分のことで、風も雨もやんでいることが多い場所を何といいますか。

1. 台風の目 2. 台風のうず 3. 台風の壁 4. 台風のすじ

問1 空にある雲が動いていくと、雨がふる地域^{ちいき}はどのようにになりますか。

1. 雲の動きにともなって、雨がふる地域^{ちいき}も変わっていく。
2. 雲が動いても、雨がふる地域^{ちいき}はずっと同じ場所のままである。
3. 雲が動くと、すべての地域^{ちいき}で同時に雨がやむ。
4. 雲が動くと、雨がふる地域^{ちいき}は完全になくなる。

問2 冬の太平洋側で晴れる日が多くなるのは、山をこえてふいてくる空気がどのような状態になっているからですか。

1. 水蒸気^{すいじょうき}が少なくなって乾燥^{かんそう}している状態
2. 水蒸気^{すいじょうき}が多くなって湿^{しめ}っている状態
3. あたたかい雨をたくさんふらせる状態
4. つめたい雪をたくさんふらせる状態

問3 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何といいますか。

1. 台風の進路
2. 台風の目
3. 台風の寿命^{じゅみょう}
4. 台風の強さ

問4 台風が近づいて強い風や大雨になると、どのようなことが起こるおそれがありますか。

1. 強い風や大雨によって、災害^{さいがい}が起こる。
2. 地面^{じめん}が大きくゆれて、地震^{じしん}が起こる。
3. 太陽の光がさえぎられて、日食^{にっしょく}が起こる。
4. 地下のマグマがふきだして、火山^{ふんか}が噴火^{ふんか}する。

問5 台風が発生する場所は、地球のどのあたりにある海ですか。

1. 南の方の海
2. 北の方の海
3. 東の方の海
4. 西の方の海

問6 天気に関する言い伝えでは、昔の人はどのようなものを見て天気を予測していましたか。

1. 夕焼けや雲の様子
2. 気象衛星^{きせいえいせい}の写真
3. アメダスのデータ
4. 気温^{きんぷ}や湿度^{しつど}のグラフ

問7 台風による大雨^ふが降ること、水不足^{みずふそく}が解消されるのはなぜですか。

1. ダムや川にたくさんの水がたまから
2. 海の水がすべて真水^{まみづ}に変わるから
3. 雨水^{うみづ}がすぐに蒸発^{じょうはつ}して消えるから
4. 地面の土がすべて流されてしまから

問8 台風が発生する時期や、日本付近を通過する時期について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 1年中発生し、夏から秋にかけて日本付近を通過することが多い。
2. 夏から秋にだけ発生し、冬に日本付近を通過することが多い。
3. 春にだけ発生し、1年中日本付近を通過することが多い。
4. 冬にだけ発生し、春から夏にかけて日本付近を通過することが多い。

問9 空に雲がたくさんかかっている地域^{ちいき}では、どのような天気になることが考えられますか。

1. くもりや雨
2. つむじ風^{つむじかぜ}や竜巻^{りゅうまき}
3. 晴れや快晴
4. 砂あらし^{すな}や霧^{きり}

問10 台風は災害をもたらすだけでなく、大雨^ふを降らせることで、私たちの生活にどのような良い影響^{えいきょう}を与えることがありますか。

1. 水不足^{みずふそく}が解消されること
2. 気温^{きんぷ}が年中一定になること
3. 地震^{じしん}が起きなくなること
4. 風が完全にやむこと

問11 空全体を10としたときの雲の量が、0から8のときの天気を何といいいますか。

1. 晴れ
2. くもり
3. 雨
4. 風

問12 天気や雲の色、雲の量や形、雲の動く向きや速さなどを記録することを何といいいますか。

1. 雲の観察
2. 気温^{きんぷ}の記録
3. 風の調査
4. 雨の測定

問13 台風のまわりでふいている風の、うずの向きはどちらですか。

1. 反時計回り
2. 時計回り
3. たて方向
4. ななめ上方向

問14 「夕焼けが見えると、明日の天気は晴れになる」というように、昔からの言い伝えによって天気を予想することを何といいますか。

1. 天気のことわざ
2. 天気予報
3. 気象観測
4. 天気図

問1 雲の観察をするときに、記録する項目として正しいものはどれですか。

1. 生き物の数や植物の高さ 2. 地面の温度やしめり気 3. 風の強さと空気の重さ 4. 雲の動く向きや速さ

問2 台風が日本に近づくと進路が東よりに曲がることが多いですが、これは日本の上空にどのような風がふいているためですか。

1. 1年中ふいている強い西風 2. 夏だけにふく強い南風 3. 冬だけにふく強い北風 4. 1年中ふいている強い東風

問3 台風の中心部分のことで、風も雨もやんでいることが多い場所を何といいますか。

1. 台風の日 2. 台風のうず 3. 台風の壁 4. 台風のすじ

問4 宇宙からとった雲の画像において、白いうずのように見えるものは何ですか。

1. 台風の雲 2. 飛行機雲 3. わた雲 4. すじ雲

問5 空全体を見わたしたときに、雲が空をおおっている割合のことを何といいますか。

1. 雲の量 2. 雲の高さ 3. 雲の重さ 4. 雲の形

問6 らんそう雲から降る雨の特徴として、正しいものはどれですか。

1. 広い範囲に、弱い雨が長い時間降る。 2. 狭い範囲に、強い雨が短い時間降る。 3. 広い範囲に、強い雨が短い時間降る。 4. 狭い範囲に、弱い雨が短い時間降る。

問7 夕焼けが見えるということは、どの方向の空が晴れていることを示していますか。

1. 東の空 2. 西の空 3. 南の空 4. 北の空

問8 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何といいますか。

1. 台風の進路 2. 台風の日 3. 台風の寿命 4. 台風の強さ

問9 台風は、どのような場所で生まれて発達しますか。

1. 日本よりも南のあたたかい海の上 2. 日本よりも北のつめたい海の上 3. 日本のまわりにある高い山の上 4. 日本の近くの広い陸の上

問10 台風が近づいてきたとき、どのような天気の変化が起こりますか。

1. 風がまったく吹かなくなり、おだやかに晴れる。 2. 冷たい雪が降り続いて、気温が急に下がる。 3. 霧が発生して、まわりが白くて見えなくなる。 4. 強い風が吹いたり、短い時間に大雨が降ったりする。

問11 台風が進む方向の右側で、左側よりも風が強くなるのはなぜですか。

1. 台風の風の向きと、台風が進む方向が同じになるから。 2. 台風の風の向きと、台風が進む方向が逆になるから。 3. 台風の右側だけ、まわりの空気があたたかくなって風が強まるから。 4. 台風の左側は、進む方向の風にさえぎられて風がふかなくなるから。

問12 天気に関する言い伝えでは、昔の人はどのようなものを見て天気を予測していましたか。

1. 夕焼けや雲の様子 2. 気象衛星の写真 3. アメダスのデータ 4. 気温や湿度のグラフ

問13 台風が近づいて強い風や大雨になると、どのようなことが起こるおそれがありますか。

1. 強い風や大雨によって、災害が起こる。 2. 地面が大きくゆれて、地震が起こる。 3. 太陽の光がさえぎられて、日食が起こる。 4. 地下のマグマがふきだして、火山が噴火する。

問14 弱い雨を広い範囲にわたって、長い時間降らせる特徴を持つ雲の名前は何かですか。

1. らんそう雲 2. 積乱雲 3. わた雲 4. すじ雲

問1 「夕焼けが見えると、明日の天気は晴れになる」というように、昔からの言い伝えによって天気を予想することを何といいますか。

1. 天気のことわざ 2. 天気予報 3. 気象観測 4. 天気図

問2 「山に傘^{かさ}のような雲（かさ雲）がかかると雨^{ふる}が降る」という、山にかかる雲のようすから天気を予想する昔からの教えを何と言いますか。

1. 山にかかる雲の言い伝え 2. 天気図のきまり 3. 気象衛星の観測 4. アメダスの記録

問3 空全体を10としたとき、天気が「晴れ」になるのは、雲の量がどの範囲^{はんい}のときですか。

1. 0から8のとき 2. 9から10のとき 3. 5から10のとき 4. 0のときだけ

問4 冬に日本付近でふく風が、日本海から水蒸気^{すいじょうき}を受け取って山にぶつかり、上へと動いて雲をつくることで、日本海側にたくさんの雪をふらせる天気のことを何と言いますか。

1. 冬の日本海側の天気 2. 冬の太平洋側の天気 3. 夏の日本海側の天気 4. 夏の太平洋側の天気

問5 日本付近の雲は、ふだんどの方角からどの方角へと動いていますか。

1. 西から東 2. 東から西 3. 南から北 4. 北から南

問6 冬の日本海側の天気において、日本付近でふく風が山にぶつかった後、雲をつくるためにどのように動きますか。

1. 上へと動く 2. 下へと動く 3. 左右に分かれて動く 4. その場で止まる

問7 台風の予報円が表していることについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 台風が完全に消えてなくなる
範囲^{はんい}を表している。 2. 台風の中心が入ると考えられる
範囲^{はんい}を表している。 3. 台風の風が一番強くなる範囲^{はんい}
を表している。 4. 台風の雨が一番多く降る範囲^{ふ はんい}
を表している。

問8 人工衛星の雲画像とは、どのような場所から、何を撮影したものですか。

1. 地上から空を撮影し、星の様子
を表したもの 2. 飛行機から地面を撮影し、道路
の様子を表したもの 3. 宇宙から地球を撮影し、雲の様子
を表したもの 4. 海の中から陸を撮影し、波の様子
を表したもの

問9 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何と言いますか。

1. 台風の進路 2. 台風の日 3. 台風の寿命^{じゅみょう} 4. 台風の強さ

問10 空全体を10としたとき、雲の量が9から10のときの天気は何ですか。

1. はれ 2. くもり 3. 雨 4. 雪

問11 「山に三度雪がふると、ふもとでも雪がふる」ということわざがありますが、なぜふもとよりも山の上のほうで先に雪が降るのですか。

1. 山の上のほうが気温が低いから 2. 山の上のほうが風が弱いから 3. 山の上のほうが太陽に近いから 4. 山の上のほうが空気が乾燥^{かんそう}しているから

問12 台風が完全に通りすぎたあとの天気は、一般的^{いっぱん}にどのようなことが多いですか。

1. 風や雨がおさまり、すっきりと
晴れわたる 2. 風や雨がさらに強くなり、大雨
が降り続く 3. 急に気温が下がり、冷たい雪が
降り始める 4. 強い風はそのまま、大雨だけ
がやむ

問13 天気のことわざで、夕焼けが見えるとき、次の日の天気はこうなると言われていますか。

1. 晴れになる 2. 雨になる 3. 雪になる 4. 嵐^{あらし}になる